

平成26年9月 日

川島町長 高 田 康 男 様

川島町行政改革推進委員会
会 長 平 修 久

川島町行政改革大綱について（中間報告）

平成26年7月10日付けで諮問された標記について、本委員会で審議した結果、下記のとおりまとめましたので、今後更なる行政改革の推進に努めてください。

記

1 第3次川島町行政改革大綱第3期行動計画について

（1）平成25年度の実績評価と今後の方向性について

各項目において概ね計画どおり進められておりましたが、取り組みが遅れているものも見受けられました。実績評価をしたことで終わることなく、PDCAによる進行管理をしっかりと行い計画を達成するよう努めて下さい。

評価方法についてですが、成果指標が複数ある場合、それぞれの評価数値の平均値でその項目を評価する手法をとっていますが、立てた指標によって難易度や重要度は異なりますので適正な評価とは言い難い状況です。より適正に評価ができる手法を検討してください。

また、行動計画一覧図で考えた場合、行動目標と行動計画の内容が一致していない項目が散見されます。項目ごとの成果指標についても、行動計画や取り組み内容に対して効果が測りづらいものがありましたので、整合性があり、納得度の高いものになるように努めてください。基本方針と行動目標、行動計画の関係性を捉えて取り組むことは効率的に行政改革を進めることにつながりますので、今年度第4次大綱を策定する際には、この点に十分留意してください。

2 まとめ

当委員会としての意見を反映させた進行管理表を別紙のとおり提示しますので、検討いただき、今後の計画推進に反映するように努めてください。

また、第3次川島町行政改革大綱の最後の年度であることを自覚し、改めて職員及び組織全体が行財政改革は何のために必要であるのかを考え、最小の経費で最大の効果が得られるよう住民サービスを維持しつつ、さらなる向上に向けた行財政改革の推進を図って下さい。また、第4次大綱の策定にあたっては、第3次大綱までの評価項目において達成されたもの、未達成で今後も継続して取り組むもの、社会情勢の変化に伴い新規で取り組むべきものを精査して策定作業を進めてください。

第4 川島町行政改革推進委員会 開催経緯（中間報告）

年 月 日	内 容
H26. 7. 10	第3次川島町行政改革大綱第3期行動計画について
H26. 8. 4	第3次川島町行政改革大綱第3期行動計画について
H26. 9. 11	第3次川島町行政改革大綱第3期行動計画について 中間報告案について

第5 川島町行政改革推進委員会委員名簿

	役職	氏 名	職名など
1	会長	たいら のぶひさ 平 修久	聖学院大学 政治経済学部政治経済学科 教授
2	委員	にしむら わたる 西村 弥	明治大学(政治経済学部) 専任講師
3	〃	いまい としのり 今井 敏義	川島インター産業団地工業会 紅屋オフセット株式会社 社長
4	〃	かわべ せいぞう 河邊 誠造	三井精機 専務取締役
5	〃	あおなみ こういち 青波 宏一	本田航空株式会社 代表取締役社長
6	〃	もりや せいじ 森谷 清治	川島町区長会 会長
7	〃	たかくら ふみこ 高倉 富美子	元埼玉県南児童相談所長
8	〃	しみず よしあき 清水 芳明	公募
9	〃	たぐち しげのり 田口 滋土	公募
10	〃	ねざし ちえみ 根岸 知恵美	公募